

開腹胃切除術に必要な基本 手技と解剖知識の習得

解剖実習セミナーを開催します。

参加希望者は下記申込先(メール)までご連絡ください。

日時 令和6年3月3日(日) 9時～16時

場所 岡山大学鹿田キャンパス 解剖実習室

担当講師：黒田 新士

(岡山大学病院 低侵襲治療センター)

対象：開腹手術の執刀を目指す若手医師（初期・後期研修医）

参加費：5万円 募集人数：9名（3人/テーブル） 見学：5千円

実習内容

09:00～09:30 オリエンテーション・講義

09:30～12:00 胃切除術の執刀（午前）

13:00～16:00 胃切除術の執刀（午後）

通常のホルマリン固定ではなく、シール(Thiel)法によって固定されたご献体での実習となります。シール法では、組織が柔らかく固定されているため、実際の手術とほとんど違和感のない感触で手術の執刀を実習することができます。

参加者には発熱などトリアージにかかる場合には参加できない可能性がありますのでご注意ください。

申込先 岡山大学病院 消化器外科学 TEL：086-235-7257

mail：shinkuro@okayama-u.ac.jp（担当：黒田）申込締切：令和5年12月29日(金)

協賛

特定非営利法人オアシス(OASISS:岡山大学関連外科研修情報支援機構)